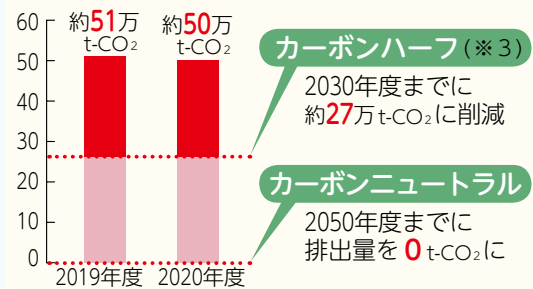


# カーボンニュートラルへまい進中！

市では、カーボンニュートラル※1の実現を目指し、さまざまな取り組みを実践しています。

市内の温室効果ガス排出量は、2020年度に約50万t-CO<sub>2</sub>となり、前年度の約51万t-CO<sub>2</sub>と比べて、約1万t-CO<sub>2</sub>の削減となりました。家庭から12万8000トン、廃棄物から6000トン、鉄道・自動車から5万7000トンのCO<sub>2</sub>が排出されています。日常生活で排出される温室効果ガスを減らし、今後も脱炭素化※2の取り組みを実践していきましょう！  
☆詳しくは、カーボンニュートラル担当へ。

市内での温室効果ガス排出量



## 廃棄物からの温室効果ガスを減らそう！

- \* 食材は使い切れる分だけ購入する
- \* レジ袋やストローをはじめ、必要のないものは受け取らない



## 自動車からの温室効果ガスを減らそう！

- \* なるべく公共交通機関を利用する
- \* 電気自動車など、環境に優しい車を利用する



## 家庭からの温室効果ガスを減らそう！

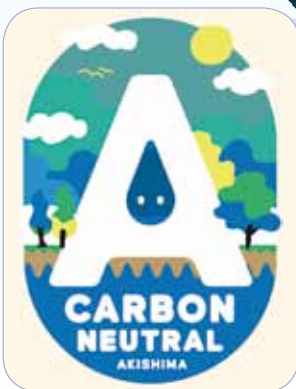
- \* 家電製品を省エネ性能の高いものに買い替える
- \* テレビやエアコンなどの電化製品を使う時間を1日1時間短くする
- \* 電気を契約する際、再生可能エネルギー100%電気のメニューを選ぶ

市内で再エネ100%電気の契約ができる事業者は、市ホームページで紹介しているよ！



市公式キャラクター  
ちかっぽー

## カーボンニュートラル啓発デザインを水素自動車にプリントしました！



脱炭素化の取り組みを更に広めるため、市の水素自動車※4に啓発デザインをプリントしました。

このデザインは、カーボンニュートラルに関するデザインとして応募していただいた作品の中から決定したものです。☆詳しくは、ごみ減量係(環境コミュニケーションセンター内) ☎546-5300へ。

- ※1 = 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させて、実質排出量がゼロとなること
- ※2 = 温室効果ガスである二酸化炭素の排出を実質ゼロにすること
- ※3 = 2030年度までに、二酸化炭素の排出量を2000年度と比べて50%削減すること
- ※4 = 水素を燃料とし、温室効果ガスを発生させない環境に優しい自動車

